

報道関係者 各位

## 新型インフルエンザ患者の人工呼吸器使用症例について

10月7日、兵庫県より、新型インフルエンザ患者の人工呼吸器使用症例について、別添の通り情報提供がございましたので、お知らせいたします。

なお、患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いいたします。

記者発表（資料配付）				
月/日 (曜日)	担当部課 担当名	TEL	発表者 (担当係長名)	その他配布先
10/7 (水)	新型インフルエンザ 対策本部事務局 疾病対策課 業務係	3284 (内線) 078-362-3214 (直通)	疾病対策課長 田所 昌也 (炭田 義勝)	—

インフルエンザ様患者の発生状況及び新型インフルエンザ患者の人工呼吸器使用症例について

1 インフルエンザ様患者の発生状況について

(1) インフルエンザ様患者の発生動向（週報分）

先週に県内で発生したインフルエンザ様患者の発生件数は別紙のとおりです。

(2) 感染症発生動向調査について

兵庫県内の平成21年40週（9月28日から10月4日）定点医療機関（インフルエンザ定点県内199か所）からのインフルエンザの定点あたり患者数は 8.94人（39週 5.19人）と増加しました（報告のあった定点数 198か所 報告数 1,771人）。

参考まで、全国の平成21年40週の定点医療機関（インフルエンザ定点全国約4,800カ所）からのインフルエンザの定点あたり患者数は 6.4人 報告数30,765人（39週 定点あたり患者数 4.25人 報告数 20,365人）と増加しています。

現在、流行しているのは、全国的に新型インフルエンザ（A/H1N1）と考えられています。

2 新型インフルエンザ患者の人工呼吸器の使用症例について

人工呼吸器を使用した症例で、新型インフルエンザの感染が確認されましたので、お知らせします。

(1) 患者概要

豊岡市在住、9歳、女児、基礎疾患として喘息、アレルギー疾患有り。

肺炎像がみられ、豊岡市内の病院から神戸市内の病院に転院しました。現在も人工呼吸器を装着しており、様態は観察中です。

(2) 経緯

10/6 夕方から激しい咳により、近くの医療機関にて、喘息の処置を行う。迅速診断A(-)、医師の判断で、インフルエンザを疑いタミフルを処方。帰宅。

10/7 2時頃、咳がひどくなったため、再度医療機関を受診。左肺に肺炎がみられたため、入院。その後、人工呼吸器を装着。

状態が悪化懸念されたことから、豊岡市内の医療機関から神戸市内の医療機関へ転院。

県立健康科学研究所によるPCR検査により新型インフルエンザ感染を確認。

※ 患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いします。